■野村望東(尼) 歌人、勤王家。幕末志士の庇護者になり、動乱に巻き込まれた。

のむらぼうとう(もとに)

レザノフ報復・ 1806= 父黒田(福岡)藩士浦野重右衛門勝幸の三女に生まれる。名はもと。

父母ともに風流を解する教養人という家庭に育ち,

·····1815= 9歳:

読書を好み,書を能くし,技芸に通じた。

水野忠成老中1818=12歳:藩老林直統の家で行儀見習を開始し、

・・・・・1820=14歳:修了。

英船浦賀来航1822=16歳:20歳年上の福岡藩士林利貫に嫁ぐも,年齢が違いすぎて,直ぐ離縁となる。

シーボルト鳴滝塾1824=18歳:

シーボルト追放・1829=23歳:_同藩士野村新三郎貞貫の後妻として再婚し,継子を育てながら,

鼠小僧磔・・1832=26歳: **_夫とともに歌人大隈言道に入門**,

天保大飢饉始1833=27歳:

大塩平八郎乱1837=31歳:

天保改革弾圧1842=36歳:

阿部正弘首座1845=39歳: _夫の隠退により平尾山荘に移る。

_大隈言道の"ささのや"と近く、始終往来して作歌。

尊徳報徳論・1851=45歳:

ペリー来航・1853=47歳:

蕃書調所・・1857=51歳: _師の大隈言道が大坂に上ってしまい,

安政の大獄・1859=53歳: _夫に死別, 剃髪して向陵院招月望東尼と称すると,

桜田門外変・1860**=54歳:**

遺飲使節・・1861=55歳: _師大隈言道と再会すべく大坂に上り,同時に京都周辺の時勢の変化に触発され, 生麦事件・・1862=56歳: *帰藩後,

8月18日政変 1863=57歳: *山荘を平野国臣・月形洗蔵ら同藩士はもとより勤王志士交流の場に提供し、長州の高杉晋作、対馬の平田 大江などをかくまうが、

薩摩藩士密航1865=59歳: 「福岡藩論の一変により勤王派は弾圧され、望東尼も捕えられ、姫島に流刑、 薩長同盟・・1866=60歳:*高杉晋作の指示により、下関の白石正一郎方へ救出され、晋作の病死にも立ち会ったが、 大政奉還・・1867=61歳:三田尻で_病没した。